

※2024年2月8日時点

主催・協力団体について

- (1) 全国クルーズ活性化会議 (<https://www.city.kobe.lg.jp/a44800/zenkuru.html>)
 - 会長：神戸市長 久元 喜造
 - 会員：145の港湾管理者等
 - 設立：2012年11月7日
 - 趣旨：全国レベルでクルーズ振興や誘致に係る必要な情報の共有や意見交換を行うとともに、各地域に共通する課題の解決を図ることにより、港を通じた地域振興や経済の活性化等に資することを目的として設立。

- (2) 一般社団法人日本外航客船協会 (<https://jopa.or.jp/>)
 - 会長：郵船クルーズ株式会社 代表取締役社長 遠藤弘之
 - 会員：正会員7社、準会員1社、賛助会員50者
 - 趣旨：安全運航対策や利用者保護制度の整備などを通じて、より安全で快適な船旅を実現するとともに、船旅の魅力をより多くの方に知っていただくための広範な啓蒙活動を行うため、設立。

- (3) 日本国際クルーズ協議会 (https://www.wave.or.jp/cruise/index_jicc.html)
 - 会長：カーニバルジャパン 代表取締役社長 堀川 悟
 - 会員：正会員7社（外国クルーズ船社日本支社）、準会員30社（販売総代理店、旅行業者、船舶代理店、ランドオペレーターなど）
 - 趣旨：関係者間で連携した上で、国際クルーズの再開・回復を目指し、2021年4月9日に設立。国際クルーズ船の日本発着・寄港を活発化し、日本におけるクルーズの新興、地域活性化に寄与することを目的とする。

- (4) 一般社団法人日本旅行業協会 (<https://www.jata-net.or.jp/>)
 - 会長：(株)JTB 取締役会長 高橋 広行
 - 会員：正会員:旅行業者1,138社、協力会員:正会員以外の旅行業者及び旅行業者代理業者318社、賛助会員:運輸・宿泊業その他旅行業に密接な関係がある者82社、在外賛助会員:在外の旅行業者及び運輸・宿泊業その他旅行業に密接な関係がある者243社
 - 趣旨：旅行需要の拡大と旅行業の健全な発展を図るとともに、旅行者に対する旅行業務の改善並びに旅行サービスの向上等を図り、併せて会員相互の連絡協調につとめ、旅行の促進と観光事業の発展に貢献することを目的として設立。

- (5) 一般社団法人全国旅行業協会 (<https://www.anta.or.jp/>)
 - 会長：衆議院議員 二階 俊博
 - 会員：正会員：旅行業者5,375社
 - 趣旨：旅行業の健全な発展に資するため、旅行業務等に関する取引の公正の確保及び旅行者に対する旅行サービスの向上を図るとともに、会員相互の連絡協調を図り、もって観光事業の発展に寄与することを目的として設立。